

Stereo Preamplifier
EXCLUSIVE *C3a*

取扱説明書

EXCLUSIVEの開発について

オーディオは趣味の世界といわれますが、わずかな音の違いを究明し、より良い音を求める夢は限りなく追求されていくでしょう。

EXCLUSIVEと銘打った本シリーズは、ハイオニアの技術陣がこれまでに貯えてきた回路技術の粋を結集し、さらに、熟練された耳による長い間の試聴を繰返し練り上げたものです。

オーディオ機器の究極は忠実度の高い再生音にあるわけですが、それには、まず物理特性が優れたものであること、すなわち、高度な測定器を駆使して徹底的に追究された物理特性に裏付けされた上で、しかも技術志向だけに傾くことなく、“オーディオの心”とのバランスを採り入れてこそ、真の音楽性を忠実に伝えることが可能であると思います。

これは、EXCLUSIVEの総てについて統一した基本思想です。

回路設計に当っては、アンプの基本部分はもちろんのこと、細かな付属回路に至るまで既製の方法による妥協をさけ、オーディオの理念にさかのぼって、新しい技術をふんだんに採り入れました。これはあくまでも技術的な目新しさからではなく、目標とする性能を得るため必然的に生じたものに他なりません。

したがって使用部品については、トランジスターやICなどの半導体類、抵抗、コンデンサー、プリント基板などの回路部品から、スイッチやボリューム類の機構部品に至るまで目標としている性能や信頼性の水準に合致させ、かつ、最高級品にふさわしいフィーリングを得るために、ほとんど、特別仕様のパーツを使用いたしました。

製品には造る人の心も伝わります。熟達した作業者が一台一台、最初から最後まで丁寧なハンドメイドで、いわゆるクラフトマンシップにあふれた作品が仕上がるという感覚でまとめたものです。

EXCLUSIVEを誇りと自信を持ってお届けします。EXCLUSIVEは、あなたのオーディオの夢を限りなく拡げていくものと確信いたします。



特 長

インピーダンス切換えとレベル調整のできるPHONO 2 端子

フロントパネル下部サブパネルに、IMPEDANCEボタンとLEVELつまみを備え入力インピーダンスを25k Ω 、50k Ω 、100k Ω に切換えられとともに、入力レベルも基準レベルに対して-12dBまで調整できます。

ピンジャック、ホーン型ジャック、レベルコントロールを備えたAUX 3 端子

入力端子は全てピンジャック式ですが、AUX 3 端子はフロントのサブパネルにホーン型ジャックとLEVELつまみを設けて、各種のプログラムソースに対応できるようにになっています。

3 台のテーブデッキが使えるTAPE 端子

録音、再生の端子を3系統備えています。プロ級の2トラックテーブデッキをはじめ、4トラックテーブデッキやカセットテーブデッキを常時つないでおけば、各デッキの特長を活かした録音・再生が可能です。また、テーブモニタースイッチとデュプリケートスイッチが独立していますから、デッキ1→2、2→1、1→3、2→3のデュプリケートが可能です。

出力レベル可変のヘッドホンジャック

フロント下部サブパネルにあるPHONESジャックは、右側のPHONE LEVELつまみで出力レベルを調整できますから、スピーカーの音量に関係なく、ヘッドホンの音量を変えられます。

細かく正確に調整のできる音量調整

ロータリースイッチ(VOLUME)で0dB～ ∞ までの調整ができ、レバースイッチ(ATTENUATOR)で0dB、-15dB、-30dBの調整ができます。2つのスイッチの組み合わせによって、56段階の減衰量(音量)を選択することができます。

自然な音場が作れるバランスコントロール

特殊タイプの変可抵抗器を採用した、いわゆるシーソー式のバランスコントロール。総合の音量(L+R)を変えることなく、左右の音量バランスだけを調整することができます。

応用範囲の広いツイントーンコントロール

音質調整にツイントーンコントロールを採用、メインコントロールはBASS、TREBLEとも1.5dBステップで ± 7.5 dBのコントロールが可能です。サブコントロールはBASS、TREBLEとも1.5dBステップ ± 6 dBのコントロールができます。しかも、各つまみを“0”ポジションにすれば完全に平坦な特性となります。なお、TONEスイッチをOFFにすればトーンコントロール回路を切りはなせます。

2 段切換え式のロー、ハイフィルター

LOW FILTERのカットオフ周波数は15Hzと30Hz。HIGH FILTERは、8kHzと12kHzのそれぞれ2段切換え式。特に15Hzと12kHzには、位相特性や過渡特性の優れたパッシブ型12dB/octのスロープを使っています。なお、30Hzと8kHzは、アクティブ型18dB/octのシャープな特性を持たせ、用途を広げています。

2 系統の出力端子

背面にOUTPUT A、B端子があります。この端子は、フロントのサブパネルにあるOUTPUTボタンでA、B、A+Bの切換えができます。

EXCLUSIVEの名にふさわしいデザイン

高級天然木キャビネットにつつまれた、手づくりのフロントパネル。使う頻度の少ないコントロール部分をサブパネルにまとめたり、リアパネルに傾斜をつけて入出力端子への接続を容易にするなど、使いやすさの上でもEXCLUSIVEなプリアンプです。

目 次

| | |
|-----------|----|
| 特長 | 2 |
| ご使用の前に | 3 |
| ステレオシステム | 4 |
| 設置上の注意 | 4 |
| 接続 | 5 |
| 接続一覧図 | 6 |
| 各部の名称と使い方 | 8 |
| 演奏 | 10 |
| 効果的な使い方 | 12 |
| 仕様 | 15 |

ご使用の前に

取扱説明書について

- ステレオを正しく接続、操作していただくためこの取扱説明書を一度全部お読みください。
お読みになった後は保証書と一緒に保管し、使用中わからない事があったときに手引きとしてご利用ください。

保証書について

- ご購入時には保証書にお買い上げ店の捺印、住所、購入年月日が記入されていることをお確かめのうえ、大切に保管してください。保証書に所定事項が記入されていない場合や、紛失したときは保証期間中であつても保証が無効となりますのでご注意ください。

電源コードの扱い方

- 電源コードを本機や重いものの下に敷いたり、物にはさんだりして傷をつけないようご注意ください。また、他のコードとより合わせてつないだり、結び目を作らないでください。このような状態で使用すると火災や感電の原因となります。
- 電源コードの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。コードを引っぱると断線の原因となります。また、ぬれた手での抜き差しは、感電の恐れがありますので絶対に避けてください。
- 万一、電源コードやプラグが傷んだ場合は、ビニールテープなどで修理することは危険です。修理はパイオニアサービスセンター、サービスステーションにご依頼ください。
- セットの接続や移動の際には、必ず電源コードを抜いてください。また、旅行などで長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

内部点検について

- 本機の内部には高電圧がかかっているところがあります。キャビネットをあけての内部点検、調整は危険です。内部点検、調整はパイオニアサービスセンター、サービスステーションにお任せください。お客様が改造を加えた場合の性能の劣化については当社では保証いたしません。

異物が入ったときは

- ヘアピンや釘、硬貨などの金属性の物が入りますと故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。セット内に異物が入ったときは、すぐ電源コードをコンセントから抜き、お近くのパイオニアサービスセンター、サービスステーションまたは販売店にご相談ください。

AC ^{アウトレット} OUTLETについて

- 本機のAC OUTLETはステレオパワーアンプや、チューナー、レコードプレーヤーなどステレオコンポーネントの電源プラグを接続するために設けてあります。消費電力が指定容量値を越える電気機器等の接続は、安全上、絶対に避けてください。

テレビの電源コードはつながない

- テレビは電源スイッチをONにした瞬間に大きな電流が流れます。本機のAC OUTLETにテレビの電源コードを接続した場合、電源ON時に流れる電流のため本機の電源スイッチを破損することがあります。テレビなど電源投入時に大電流が流れる電気機器は家庭用コンセントにつないでください。

水は大敵です

- 万一、水がかかった場合はすぐに電源コードをコンセントから抜いてください。そのままお使いになると感電の恐れもあり危険です。お近くのパイオニアサービスセンター、サービスステーションまたは販売店にご連絡ください。

セットのお手入れ

- キャビネットやパネル面などの清掃は、柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸しよく絞った後、汚れを拭きとってください。シンナーやベンジンなど揮発性の薬品を用いるとパネルの表面が侵されることがありますので使用しないでください。またスプレー式の殺虫剤などをセットの近くでは使用しないでください。

アフターサービスについて

- 万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理します。
本機の保証期間はお買い上げ後1年間となっております。保証期間内、期間後の修理についてはお近くのパイオニアサービスセンター、サービスステーションまたはお買い上げの販売店にご相談ください。ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年間です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

本機に関するお問い合わせは、

- 本機に関するご質問、ご相談は最寄りのパイオニアオーディオインフォメーションセンター(AIC)をご利用ください。AICの所在地、電話番号は付属のサービスネットワークをご覧ください

